

事業所名: グループホーム よこせ

作成日: 平成 27 年 9 月 11 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	ご利用者個々の思いや要望を引き出す取り組みを今後も続け、更にバリデーションも活用し、個別の願いを叶えるためにも、『短期目標』を具体化し、日々のリハビリ内容を盛り込んでいきたい。	ご利用者がホームでの生活が今後もより良い暮らしをして頂けるよう、その方にあったリハビリなどを盛り込み自立支援に努力して行きたい。	バリデーションを活用しながら、ご利用者個々の思いや要望を聴き出し、その大切な思いを生活日誌に記録し、その思いを職員間で把握すると共に、その方に沿った自立支援に向けての短期目標を具体化し、リハビリなどを盛り込んだ内容を計画します。	12 ヶ月
2	2	前年度は、『笑いヨガ』を活かした集いを行いました。今後も更にホームの役割でもある認知症ケアの啓発活動を検討し、地域の方と一緒に勉強できる機会を増やして行きたい。	グループホームの役割として認知症ケアをホーム内だけで留まらず、地域の方と一緒に勉強できる機会を検討し実現させたい。	地域の総会などに参加し、また老人クラブのいきいきサロンなどで、グループホームより認知症ケアの啓発活動として地域の方と一緒に勉強会が行えないか、検討して頂き、実現できればこの機会を増やして行きたいです。	12 ヶ月
3	35	地域の自主防災組織の一員としてホームも入れて頂き、災害時の避難受け入れできる体制を整え、西海市や地域住民・地域の施設同士との連携の在り方を検討し、ハザードマップを基に自然災害を想定した防災計画等を作成して行きたい。	ハザードマップを基に西海市や地域の自主防災組織との連携し、自然災害を想定した防災計画を作成すると共に地域の施設同士の連携を図り、訓練も行いたい。	西海市の災害計画とハザードマップを基に災害時の避難の動きを把握し、市と地域の自主防災組織との連携を図り、防災計画を作成し、訓練も計画し行いたいです。	12 ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月